

赤十字の講習実施について

- 1 次の一覧表から、受講したい項目No.等をお知らせください。
- 2 受講者10名以上で実施してください。
- 3 一覧記載の時間は、標準ですので、ご都合に合わせて加減できますが、少なくとも1時間は必要です。
- 4 原則として、1人の指導員を派遣します。(受講者数と内容により指導員派遣数に変更になることがあります。)
(指導員派遣料 4時間未満@4,000円/人)
- 5 教材費は、講習内容に応じて負担をお願いします。(教材費欄参照)
- 6 講習は、学科と実技を行いますので、実技ができる会場が必要です。
- 7 指導員派遣の都合上、開催希望日の3か月以上前にお申込みください。

赤十字幼児安全法「短期講習」一覧

NO.	短期講習名	内容	標準時間数	準備物	教材費等
CS1	乳幼児の 一次救命処置 (AED+CPR)	<ul style="list-style-type: none"> ・手当の基本 ・心肺蘇生 ・AEDを用いた除細動 ・気道異物の除去 ・一次救命処置(PBLS)の手順 等 以上の項目の学科と実技	2時間～	白板 敷物 毛布等 *トレーニングウェア等実技が できる服装	「知っておきたいこどもの看病手当のしかた」 @53円 一方向弁付き吹き込み用具 @157円 練習用フェイスシールド @104円
CS2	子どもに 起こりやすい 事故の予防と 応急手当 (けがの手当)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの特徴と起こりやすい事故 ・事故の誘因と予防 ・子どもの応急手当 <ul style="list-style-type: none"> ○ きずについて ○ 打撲 ○ 頭部のけが ○ 骨折・脱臼・捻挫・固定 等 以上の項目の学科と実技	2時間～	白板 〈各自が持参するもの〉 ・大判ハンカチ 1枚 (目安50cm×50cm程度) ・スーパーのレジ袋 1枚	
CS3	子どもに 起こりやすい 事故の予防と応急手当 (熱傷など)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの特徴と起こりやすい事故 ・事故の誘因と予防 ・子どもの応急手当 <ul style="list-style-type: none"> ○ きずについて ○ 熱傷 ○ 異物の誤飲・誤嚥 ○ 溺水 ○ 熱中症 ○ 鼻血 等 以上の項目の学科	2時間～	白板	*実技はありません
CS4	子どもの看病 手当のしかた	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもの病気の特徴 ・おやっ!と思ったら・・・ ・子どもに起こりやすい症状 <ul style="list-style-type: none"> ○ 熱 ○ せき ○ 嘔吐 ○ 下痢 ○ けいれん ○ 脱水症 ・医師へのかかりかた 等 以上の項目の学科	2時間～	白板	「知っておきたいこどもの看病手当のしかた」 @53円 *実技はありません
CS5	災害時の 乳幼児支援	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時とは ・支援の必要性と気をつけたい ところとからだのサイン ・心地よく生活するために ・災害時に乳幼児や保護者を支援 する周りの人々へ ・乳幼児特有の必需品など 以上の項目の学科と実技	2時間～	白板 敷物 CDプレーヤー 熱湯	*各自が浴用タオル2枚と レジ袋1枚を持参されますと 全員で実技ができます。